

二神通信

校訓

自主 協力 責任

津久見市立第二中学校
学校通信 第 22 号
令和 1 年 7 月 10 日 (水)
文責 校長 阿部 幸士

～ 1 学期も残りわずかとなった第二中学校では今、
残された時間を大切につかいながら学期末の取り組みを積み上げていきます ～

《 7/8 (月) の 5 時間目には、2 年生のクラスマッチが行われました 》



2 年生にとっては、第二中学校での 2 回目の 1 学期の生活が終わろうとしています。昨年度の 1 年生のときから持ち続けている「明るさ、元気よさ、あいさつと返事のよさ」に加えて、「仲間の頑張りを賞賛する温かい拍手」が特長になってきている 2 年生です。
仲間たちとつながり合い・支え合い・励まし合う姿を、これからさらに磨いてくれるに違いありません。2 学期には、その姿を発揮すべき、中学校生活最大の行事である「修学旅行」が待っています。

《 7/9 (火) には、3 年生の新研究テストが行われました 》



3 年生にとって初めての三者面談（進路について保護者とともに担任と話し合う面談）が、約 3 週間後に迫ってきています、中学 3 年生の 1 学期が終わる時期とは、実は、そういう時期です。
3 年生にとって長年経験してきた義務教育も残り 8 か月になりました。義務教育が終わるということは、その後の進路は自分で考え決定しなければならない、自分の力でその進路を切り開かなければならないということです。3 年生は今、自分のこれからの進路を真剣に見つめ、自分の力を伸ばそうとしています。

《 同じく 7/9 (火) には、1 年生が車いすラグビー選手との交流体験をし、多くのことを学びました 》



1 年生の総合的な学習の時間のテーマは、「今まで自分が知らなかった周りの人たちの思いや生き方に触れ、気づき考えたことを自分たちのこれからの生かす」という方向性です。
体験では、とても元気で明るくたくましい車いすラグビー選手の方々のパワーと迫力に圧倒されました。Q & A の場面では、ひとりの人間としての思いや考え方、深い温かい気持ちに触れました。

* 本日は後期生徒会役員選挙（立会演説会と投票）がありました。次号に掲載します。